

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場会社名 株式会社極楽湯 上場取引所 東
 コード番号 2340 URL <http://www.gokurakuyu.ne.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新川 隆文
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員管理部長 (氏名) 松本 俊二 (TEL) 03-5275-0580
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,318	△0.4	△140	—	△107	—	△25	—
25年3月期第1四半期	2,326	0.3	△24	—	△7	—	28	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 49百万円(△32.0%) 25年3月期第1四半期 73百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年3月期第1四半期	円 銭 △2.64	円 銭 —
25年3月期第1四半期	2.73	2.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年3月期第1四半期	百万円 10,382	百万円 4,009	% 37.7
25年3月期	10,769	4,097	36.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 3,918百万円 25年3月期 3,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 6.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	10,700	7.8	260	△5.2	330	△12.7	160	39.6	16.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

現時点における第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、不確定要素が多く、確定するに至っていないため、通期の業績予想のみ記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	11,529,000株	25年3月期	11,529,000株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,937,675株	25年3月期	1,937,675株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	9,591,325株	25年3月期1Q	10,591,325株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、安倍政権の経済政策「アベノミクス」への期待から緩やかに回復の兆しを見せている一方で、株価や為替の変動が激しい不安定な状況で推移しました。また、個人消費においては、堅調な動きが一部にみられるものの、所得や雇用の環境改善に伴うものとは言えず、物価上昇による消費マインドの低下など不透明な状況が続いております。

温浴業界におきましては、消費者の節約志向や低価格志向に対して安易なディスカウント策に走る運営会社も見られるなど競争は一段と厳しくなっております。また、エネルギーをはじめ原材料などのコスト増やお客様の多様なニーズへの対応など企業としての総合力が求められております。

このような状況の中、当社におきましては、引き続きお客様に安心かつ安全に利用していただくための適切な衛生管理や設備管理の徹底に加え、お客様の来店頻度や店舗内施設利用頻度の向上を図るための“心からのおもてなし”によるサービス向上に努めてまいりました。また、お客様のニーズを的確にとらえることに加え、新しい発想に基づく施策の実施や、メール会員制度などの訴求ツールの一層の活用による効果的な販促強化にも積極的に取り組んでまいりました。

平成25年 2 月に海外 1 号店として中国上海市に開業した「極楽湯 碧雲温泉館」は、現地のお客様に高い評価をいただいております。

また、福島店については、平成25年 4 月より運営を直営からフランチャイズに変更いたしました。

堺泉北店においては、男子釜風呂の天井落下事故により 2 ヶ月余り営業を休止しておりましたが、改修工事が完了し平成25年 4 月下旬より営業を再開いたしました。

また、平成25年 6 月には当社フランチャイズ加盟企業（関西）において過去に下水道使用量の過少申告があったことが判明いたしました。フランチャイズ本部として加盟企業に対するコンプライアンスの指導を徹底してまいります。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の連結業績は、売上高2,318百万円（前年同期比0.4%減）となりました。損益面につきましては、上海店の出店費用や改修工事費などの発生により営業損失140百万円（前年同期営業損失24百万円）、経常損失107百万円（前年同期経常損失 7 百万円）、四半期純損失25百万円（前年同期四半期純利益28百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第 1 四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ387百万円減少し10,382百万円となりました。これは主に、「極楽湯 碧雲温泉館」（中国上海市）出店に伴う有形固定資産の増加が156百万円あるものの、現金及び預金が470百万円減少したことによるものであります。

次に、負債合計は、前連結会計年度末に比べ299百万円減少し6,372百万円となりました。これは主に、長期借入金が219百万円増加したものの、短期借入金が300百万円減少し、未払法人税等が183百万円減少したことによるものであります。

最後に、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ87百万円減少し4,009百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が73百万円増加したものの、利益剰余金が82百万円減少し、新株予約権が一部行使期間が満了したことにより79百万円減少したことによるものであります。また、自己資本比率につきましては、37.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月15日の決算短信で発表しました業績予想に変更はありません。

平成26年3月期第2四半期の連結業績予想につきましては、電力の供給不安や料金値上げ等による経済活動や個人消費への影響及びこれらが当社グループ業績に与える影響を現段階で見通すことが難しいため、未定としております。今後、慎重に精査した上で数値がまとまり次第、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,137,834	1,667,180
売掛金	87,632	73,807
未収入金	59,683	4,648
たな卸資産	26,781	34,908
繰延税金資産	50,796	41,362
その他	126,705	163,881
流動資産合計	2,489,432	1,985,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,793,448	6,014,635
工具、器具及び備品(純額)	119,644	120,153
リース資産(純額)	9,549	8,236
土地	182,051	182,051
建設仮勘定	1,189,634	125,567
有形固定資産合計	6,294,327	6,450,644
無形固定資産		
リース資産	186	166
その他	74,151	82,217
無形固定資産合計	74,337	82,383
投資その他の資産		
投資有価証券	74,075	27,700
長期貸付金	110,087	106,163
繰延税金資産	394,393	410,023
敷金及び保証金	745,392	744,930
その他	592,395	579,399
貸倒引当金	△5,000	△5,000
投資その他の資産合計	1,911,344	1,863,216
固定資産合計	8,280,010	8,396,245
資産合計	10,769,443	10,382,033

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	254,519	266,073
短期借入金	500,000	200,000
1年内償還予定の社債	130,800	130,800
1年内返済予定の長期借入金	1,668,100	1,676,300
未払金	309,536	276,320
未払法人税等	194,082	10,537
賞与引当金	48,904	75,139
その他	809,419	734,201
流動負債合計	3,915,362	3,369,372
固定負債		
社債	133,200	133,200
長期借入金	2,040,000	2,251,350
退職給付引当金	78,989	80,531
資産除去債務	353,327	354,736
その他	151,160	182,963
固定負債合計	2,756,677	3,002,780
負債合計	6,672,039	6,372,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,032,626	2,032,626
資本剰余金	2,179,226	2,179,226
利益剰余金	389,262	306,383
自己株式	△752,918	△752,918
株主資本合計	3,848,196	3,765,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,765	△2,249
為替換算調整勘定	82,073	155,742
その他の包括利益累計額合計	78,308	153,492
新株予約権	170,898	91,069
純資産合計	4,097,403	4,009,879
負債純資産合計	10,769,443	10,382,033

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,326,925	2,318,234
売上原価	2,171,817	2,225,398
売上総利益	155,108	92,836
販売費及び一般管理費	180,038	233,247
営業損失(△)	△24,930	△140,410
営業外収益		
受取利息	2,542	2,230
受取家賃	4,342	4,757
為替差益	—	37,426
協賛金収入	38,290	3,142
その他	5,402	5,233
営業外収益合計	50,578	52,790
営業外費用		
支払利息	18,769	16,466
為替差損	12,835	—
その他	1,727	3,159
営業外費用合計	33,332	19,626
経常損失(△)	△7,684	△107,246
特別利益		
新株予約権戻入益	49,387	81,352
その他	—	29
特別利益合計	49,387	81,382
特別損失		
投資有価証券評価損	25,974	—
固定資産除却損	—	72
関係会社株式清算損	—	48
特別損失合計	25,974	120
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	15,728	△25,984
法人税、住民税及び事業税	19,895	6,705
法人税等調整額	△33,070	△7,359
法人税等合計	△13,174	△653
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	28,903	△25,331
四半期純利益又は四半期純損失(△)	28,903	△25,331

四半期連結包括利益計算書
第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	28,903	△25,331
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,723	1,515
為替換算調整勘定	30,683	73,669
その他の包括利益合計	44,407	75,184
四半期包括利益	73,310	49,853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,310	49,853
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)

当社グループの事業は、温浴事業ならびにこれらの付帯事業の単一事業であります。したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,200,033	118,201	2,318,234	—	2,318,234
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,200,033	118,201	2,318,234	—	2,318,234
セグメント利益又は損失 (△)	134,134	△100,400	33,734	△174,144	△140,410

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△174,144千円であり、当該全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループの事業は、温浴事業ならびにこれらの付帯事業の単一事業であります。当第1四半期連結会計期間から、中国上海市にて「極楽湯 碧雲温泉館」の営業が開始し、当該店舗を事業セグメントとして認識するに至ったため、報告セグメントを「日本」及び「中国」の2つに変更しております。なお、極楽湯 (上海) 沐浴有限公司の決算日は12月31日であるため、当第1四半期連結累計期間には、同社の平成25年1月1日から平成25年3月31日までの業績が反映されております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。